

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 037	提案機関名 農業技術センター三浦半島地区事務所
要望問題名 ニンニク春腐病の防除適期の解明について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 大型直売所が開設され、多品目の生産が進んでいる中、売れ筋商品の一つとしてニンニクの栽培が拡大し始めている。 ニンニクの重要病害である春腐病は、春先に突然発病し、商品価値を失ってしまうことから、防除対策が必要であるが、現在、防除適期が解明されていないことから、発病を避けるために散布が不要な時期にも薬剤散布を行っている可能性があり、効率的かつ効果的な防除を行うためには、防除適期の解明が必要である。	
キャベツ作付面積 三浦市759ha 横須賀市355ha(平成22年度野菜生産出荷統計)	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術所 <input type="checkbox"/> 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	三浦半島地区事務所
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 病害虫防除・予察技術の開発及び改善 病害虫の診断同定及び発生生態の解明に基づく予察・防除技術の確立			
対応の内容等 これまで三浦半島地区事務所研究課ではニンニクの栽培試験を6年間続けて来ました。その間、春腐病は一定発生があり、ニンニクの栽培において不可避な病害ではありますが、これまでの栽培の経験から栽培初期からの定期的な予防散布を行うことにより、ここ数年は軽微な被害で済んでいます。 今後県内で栽培が増えると予想されるニンニクの防除体系を確立することが必要と考えられ、春腐病の効率的かつ効果的な防除のための防除適期を明らかにする試験を実施します。			
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			